

# 大島支庁情報誌

## 第117号(R4.5)



(撮影:納山 尚樹)

- ◆ 新支庁長訓話～令和4年度のスタートにあたって……………1
- ◆ 令和4年度新規採用職員を紹介します……………4
- ◆ 令和4年度新規割愛職員を紹介します……………13
- ◆ 自動車税種別割は5月31日までに納めましょう……………15
- ◆ 不発弾と喜界島(豆知識)……………17

## 支庁長訓話(令和4年4月8日)

4月1日付けで、大島支庁長に着任しました、新川です。離島勤務の経験はありますが、奄美勤務は初めてです。

これから、奄美の現状などについてもいろいろと学んで、皆さんと一緒に奄美のために精一杯力を尽くしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

奄美群島には有人離島が8つあり、概ね10万人を超える方々が暮らしています。

昨今の社会情勢は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大、不安定な世界情勢に伴う影響、加速する少子高齢化による人口減少、カーボンニュートラルの実現、デジタル化の進展、SDGsの推進など、大きく変化してきています。



ここ奄美においても

- ・少子高齢化による人口減少とそれに伴う人材確保
- ・人々の暮らしを支える基盤整備や各種産業等の振興
- ・離島ゆえの条件不利性の改善
- ・世界自然遺産登録後の自然環境の保全と利用の両立
- ・新型コロナウイルス感染症や、猛烈な台風などの自然災害等における安全安心の確保など、様々な課題があります。

大島支庁として、こうした課題の解決につながるように、各般の取組をすすめていく必要があります。

本日は一緒に仕事をする上で、基本的な心構えの他に、心にとどめておいていただきたいことを、5点に絞ってお伝えしたいと思います。

### 1 新型コロナウイルス感染症への対応

1月からの第6波が落ち着きかけたと思われた感染状況も、再び増加に転じて、昨日も多くの感染者が発表されています。人の往来が盛んになるシーズンでもあります。また、「今こそかごしまの旅」事業に、沖縄県を除く九州全域が対象となったとの発表もありました。今後、観光客の増加も予想されます。

職場環境や業務をする上でも感染防止対策をしっかりと行っていただくとともに、大島支庁の職員一人一人が自覚を持ち、引き続き感染防止対策の徹底をお願いします。

また、大島支庁においては、水際対策などの感染拡大防止や、感染者への対応などを行ってきているところです。

特に、感染者への対応については、関係機関の協力もいただきながら、保健所における疫学調査や健康観察などをはじめ、搬送業務や宿泊療養施設での受け入れ対応、自宅待機者への食料品等支援物資の仕分けなど、支庁全体で取り組んでいるところです。職員の皆

さんには休日も含め、輪番制で対応してもらっていることに、心から感謝申し上げます。ありがとうございます。感染収束の先行きは未だ見えませんが、引き続き、どうぞよろしくをお願いします。

## 2 災害対応

奄美は過去、大きな災害があるなど、台風を始めとする自然の猛威にさらされることがとても多いところです。

それぞれの部署においては、防災・減災等の対策、災害警戒期や発生時の対応などを、着実にやってもらっているところです。

一方で、一昨年から大きな台風は来ていないようですが「災害は忘れた頃にやってくる」というように、いつどのような自然の脅威にさらされるかわかりません。いざという時は、住民の皆さんの安全安心の確保を最優先に、迅速に対応する必要があります。今いちど、危機管理体制を確認しておいてください。

着任後、住民の方と先日のトンガ沖地震の影響による津波災害避難のことが話題になりました。その方は、深夜、不安に駆られながら避難したそうですが、夜間で寒く、どうしようかと迷っていたところ、大島支庁が庁舎を開放して誘導してくれており、大変ありがたくて心強かったとおっしゃっていました。その対応に対し、お礼を述べておられましたので紹介しておきます。

今後も、平時からの様々な取り組みと、いざというときの迅速な対応をしっかりと行っていきましょう。引き続き、よろしくお願いします。

## 3 組織として力を発揮する

どれだけデジタル化が進展しても、仕事をするのは一人一人の人です。職員の皆さんには、行政のプロとして、自覚と責任を持ってその能力を発揮して業務にあたっていただくとともに、一人一人の力を結集して、組織として力を発揮していく必要があります。また、広域的で横断的な視点も必要です。

日頃から、各部署、事務所の垣根を超えて、課題解決の方向性を見いだしていくことも大切だと思います。お互い情報共有を密にしながら、横の連携を図り、課題解決に向けて知恵を出し合い、協力し合って仕事を進めていくようにしましょう。

それぞれの職場でも、よくコミュニケーションをとって、気軽に話しができる雰囲気づくり、関係性づくりを心がけていただきたいと思います。

ともに支え合い、力を合わせて、組織としての力を最大限発揮していきましょう。



## 4 奄美に暮らす一人として、奄美のために力を尽くす

大島支庁に勤務する私たちは、全員が奄美で暮らす住民の一人です。一人の住民としての視点をしっかりと持っていただきたいと思います。

日々の暮らしの中で、地域の実情を丁寧に把握し、地域の方々の声に耳を傾けてください。そして「我がこと」として、住民の立場にたって、市町村や関係団体などとも連携しながら「大島支庁として出来ることはないか」を、ともに一緒になって考えていただきたいです。

ぜひ「地元の実情を踏まえた課題の解決に向けて、奄美のために力を尽くす」という気持ちを強く持っていただきたいと思います。

市町村、関係団体、住民の皆さんから信頼される大島支庁であるよう、ともに汗をかいていきましょう。

## 5 奄美を愛する

鹿児島島の島々は、南海にちりばめられた宝石のようだと感じています。島それぞれに、個性的で貴重な自然や歴史、独自の伝統・文化などがあります。

ここ奄美にも、世界自然遺産をはじめとする貴重な自然環境や、複雑な統治の歴史、特色ある風土に築かれ連綿と受け継がれてきた奥深い文化や伝統があります。そして、あまたの先人達の努力の上に、今の奄美があります。奄美のことを深く知り、地域とのつながりや、様々な方々とのネットワークを築いていって欲しいと思います。

その土地を知り、人とのつながりを作り、より深く理解し、奄美を愛することは、奄美のために力を尽くすことにつながります。

そして大島支庁での勤務や奄美での暮らしが、皆さんにとって、今後の仕事を含め人生の糧となり、思い出深く、豊かで彩りのある時間となってくれることを、心から願っています。

最後になりましたが、どうぞ、体と心の健康に留意していただき、公私ともに充実した大島支庁勤務となりますよう、祈念いたします。

この一年間、一緒に頑張りましょう。どうぞよろしく申し上げます。

## 新規採用職員の紹介

大島支庁県税課 管理納税係 主事 たはら ゆういち 田原 裕一

令和4年度より新規採用職員として大島支庁県税課管理納税係に配属となりました田原裕一と申します。

出身は鹿児島市ですが、3歳までは屋久島で、その後6歳までは種子島で育ちました。また、これまでも奄美大島や喜界島などを訪れた経験や思い出もあることから、離島での新たな生活をとても楽しみにしております。

さらに、カメラを持ってバイクでツーリングに出掛けたり、登山やキャンプ、釣りを楽しむなど、アウトドアなことも好きなので、世界自然遺産である奄美大島の素晴らしさや、離島ならではの体験など、これからたくさん楽しみたいと考えておりますので、皆様のおすすめをご教示いただければ幸いです。

担当の業務については、知識も経験も無く、上司や先輩方にご指導いただきながら勉強しているところです。

私は県職員以外の勤務経験がありますが、これまでの人生経験を生かしつつ、はやく自信を持って業務を行えるよう、そして、島民のみならず県民の皆様へ貢献できるよう、日々努力を重ねて参りたいと思っておりますので、どうぞご指導方よろしく願いいたします。



大島支庁部総務企画課 地域振興係 主事 おぼま まい 小濱 舞

今年度より大島支庁総務企画課に新規採用職員として配属されました小濱舞と申します。出身は鹿児島市で、大学時代は経済学を専攻しながら中国語の学習や国内外の旅行にはまっていました。

大島支庁に着任して一ヶ月が経ち、週末は島内各地を散策するなど島での生活にも慣れてきました。日々の業務では地域振興係として青少年に関することや広報関係などに携わっており、島民の皆様に様々な情報をお届けできたらと思っています。分からないことや慣れないことばかりですが、上司や先輩方に助けていただきながら、島民の皆様のお役に立てるよう精進しているところです。

これから奄美大島の自然や文化・伝統に触れながら、奄美を目一杯満喫し、業務にも生かしていけたらと思います。皆様どうぞよろしく願い致します。





大島支庁総務企画課 商工観光係 主事 永田 航大

今年度より大島支庁総務企画課に新規採用職員として配属されました永田航大と申します。

出身は鹿児島ですが、大学は福岡に出て英語を学んでおりました。そのため就職を機に鹿児島に帰ってこられてうれしく思っております。また仕事においてはわからないことだらけですが、先輩方に教えて頂きながら取り組んでおります。



初めて訪れた自然豊かな奄美大島で自然公園に関する業務に携わることができ、とてもうれしく思っております。これから、地道に努力を積み重ねて島民の皆様の皆様の役に立てよう頑張りたいと思っております。

趣味は、13年間続けていたサッカーをすることです。サッカー以外のスポーツをすることも好きなので色々なスポーツを楽しみたいと思っております。

大島支庁健康企画課 健康増進係 衛生技師 松元 遥南

今年度より、新規採用職員として大島支庁健康企画課に配属されました松元遥南と申します。奄美大島には、幼い頃一度訪れたことがあったため、期待に胸を膨らませています。自然豊かな奄美を満喫することが今からとても楽しみです。



業務は、県民の皆様の健康に関することを行っております。管理栄養士として、大学で得た知識を最大限活用できる仕事に就くことができ、大変嬉しく思っています。

仕事はまだ分からない事だらけですが、上司や先輩方に教えていただきながら日々学んでいます。県民の皆様の健康を支えられるよう、精一杯頑張っていきます。

大島支庁地域保健福祉課 地域支援係 木藤 千春

今年度より新規採用職員として採用されました、地域保健福祉課地域支援係の木藤です。

現在地域支援係で精神保健の担当をしています。最初の配属地が大島支庁になると思っていなかったため、今は仕事だけでなく奄美での生活に慣れることにも必死ですが、少しずついろんなことに挑戦していきたいと思っております。



好きなことはドライブやスポーツ、料理です。奄美ではマリンスポーツにたくさん挑戦したいので一緒に楽しんでくださる方を大募集します。よろしく願いいたします。

大島支庁地域保健福祉課 保護係 主事 <sup>いわさき</sup> 岩崎 <sup>しおり</sup> 詩織

今年度より、新規採用職員として大島支庁地域保健福祉課保護係に配属されました、岩崎詩織と申します。

出身は指宿市で、高校卒業を機に県外の大学へ進学しました。大学では陸上部に所属しており、400Mを専門として走っていました。

奄美大島は幼い頃旅行で訪れたことがあり、大変思い出深い地です。今回大島支庁へ配属となり、大変嬉しく思っています。カヌーやシュノーケリングなどを通して世界に誇る奄美大島の自然を心ゆくまで楽しみたいと思っています。

日々の業務は分からないことばかりで戸惑うことも多いですが、頼りになる先輩方と上司に助けていただきながら取り組んでいます。早く仕事を覚え、県民の皆様のお役に立てるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



大島支庁農政普及課 糖業畜産係 農業技師 <sup>にしばら</sup> 西原 <sup>けんじ</sup> 健史

今年度より大島支庁農政普及課に新規採用職員として配属されました西原健史と申します。

出身は、鹿児島市で大学は県外の大学に進学しました。奄美群島は、自然がすばらしく、休みの日は職場の先輩方と釣りや、マングローブを見に行くなどとても充実した日々を過ごしており、改めて初任地が奄美で良かったなと感じています。今後は、マリンスポーツにも挑戦したいと思っています。

仕事は、市町村の担当の方々と協力しながら、鳥獣被害の対策等をおこなっており、課の目標である農家の所得向上にむけて取り組んでいます。分からないことも多く、仕事の難しさも感じる場面も多々ありますが、周囲の先輩方に助けて頂きながら充実した日々を過ごせています。改めてよろしく申し上げます。



大島支庁林務水産課 森林土木第一係 林業技師 <sup>はるた</sup> 春田 <sup>らいき</sup> 黎暉

今年度より、大島支庁林務水産課に新規採用職員として配属されました春田黎暉と申します。

出身は薩摩川内市で、高校までは鹿児島で過ごしておりましたが、大学では山形、福岡で過ごしておりました。

奄美大島は今回の配属で初めて訪れました。とにかく自然の多さ、大きさに圧倒されております。そんな奄美大島で森林に関わる仕事をしていくことがとても楽しみです。奄美大島の各所を回って、自然や風景を楽しみながら地域ごとの特徴について学びたいと思っています。

業務についてはまだまだ右も左も分からないことだらけですが、先輩方からのご指導を通して県民の方々の力になれるよう頑張ります。これからどうぞよろしく申し上げます。



大島支庁林務水産課 林務係 技術主査 <sup>かい ゆうや</sup> 甲斐 雄也

今年度より大島支庁林務水産課林務係に新規採用職員として配属されました甲斐雄也と申します。

出身は宮崎県で、前年度まで宮崎県内の林業関係の企業に勤めておりましたが、今回ご縁がございまして鹿児島県職員として働くことになりました。

地元が高千穂神社という名前の神社があるのですが、奄美大島にも高千穂神社と名前のつく神社がいくつも存在しているとの話を聞いた時には驚きと親近感を感じました。

また、世界自然遺産に登録されている奄美大島のダイナミックな自然や宝石のような輝きの海を目の当たりにして五感全てに刺激を受ける日々を送っております。

前職で培ってきた林業の経験を活かしながら、県民の皆様のお役に立つように日々精進してまいりますのでよろしくお願いいたします。



大島支庁建設課 河川港湾第2係 土木技師 <sup>よしはら せいしろう</sup> 吉原 誠士郎

今年度より大島支庁建設課に新規採用職員として配属されました吉原誠士郎と申します。

出身は志布志市で、学生時代は鹿児島大学で農業土木について学んでおりました。

大学までサッカーをやっており、体を動かすことが好きでゴルフやマリンスポーツに挑戦したいと思っております。また、カメラが趣味なので、奄美群島の多くの場所を訪れ写真を撮りたいと思っております。

着任して1ヶ月ほど経ちますが、わからないことばかりで周りの先輩方に多くのことを優しく教えていただいております。少しでも早く、仕事をこなすことができるよう必死に勉強を頑張ります。奄美大島は自然豊かで素晴らしい場所ですし、大島支庁は優しい先輩方ばかりで、とても恵まれた環境で社会人をスタートできたことをうれしく思っております。

仕事以外の面でも多くのことにチャレンジしたいと思っておりますので、機会があればお声かけください。よろしくお願いいたします。





大島支庁建設課 管理係 主事 <sup>まちだ</sup> 町田 <sup>かなえ</sup> 佳苗

今年度より、新規採用職員として建設課管理係に配属されました、町田佳苗と申します。

出身は鹿児島市で、大学4年間は東京で過ごしました。

高層ビルに囲まれた地から自然豊かな奄美へ引っ越してきて、心機一転し毎日のびのびと暮らしております。

基本はインドアで土日はゲームなどをして過ごしていますが、せっかく奄美に来たからには、マリンスポーツ等に勤しみたいと考えております。ドライブも好きなので、奄美にいる間に島内一周を達成することも目標です。

私の主な業務は道路の管理です。これまで全く関わることのなかった道路法を深く学ぶ必要があり四苦八苦しておりますが、上司や先輩方に恵まれたおかげで、なんとか1ヶ月乗り越えることができました。まだ至らぬ点も多くあり、ご迷惑をおかけすると思っておりますが、県勢の発展ために尽力する所存ですので、よろしくお願いいたします。



大島支庁建設課 総務企画係 主事 <sup>よねくら</sup> 米倉 はるか

今年度より、新規採用職員として大島支庁建設課に配属されました米倉はるかと申します。

出身は鹿児島市で、大学卒業までずっと鹿児島市で過ごしておりますが、大学在学中半年ほど中国へ語学留学をしておりました。奄美大島に来たのは今回の配属が初めてで、不安半分、楽しそうと期待半分で参りました。奄美大島に来て1ヶ月ほど経ちましたが、まだ奄美大島の素敵な場所を回りきれていないので、今後回るのが楽しみです。

日々の業務は、主に工事事務業務を行っております。初めて聞く用語の多さやシステムの使い方に苦戦しながらも、先輩方に優しく教えていただき、毎日充実して過ごしております。これから少しずつ業務に慣れ、県民の皆様のお役に立てるよう、日々精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



瀬戸内事務所総務課 主事 <sup>はやた</sup> <sup>りか</sup>  
早田 里佳

今年度より瀬戸内事務所総務課に新規採用職員として配属されました、早田里佳と申します。

出身は鹿児島市ですが、瀬戸内町は祖父母の出身地であり、自分のルーツとなる場所で県職員としてのスタートを切ることとなったことに強い結びつきを感じています。この機会を活かして、奄美大島島内はもちろんですが、加計呂麻島、請島や与路島にも足を運び、自分のルーツをたどってみたいと考えています。

仕事は用地管理業務を担当しており、用地業務と道路管理に携わっています。これまでの社会人経験と全く異なる分野で分からないことばかりですが、上司や先輩方に助けていただきながら少しずつ業務を進めています。

信頼される県職員となれるよう、日々誠実に業務に励んでまいりたいと思います。



瀬戸内事務所総務課 主事 <sup>たのうえ</sup> <sup>さき</sup>  
田之上 咲季

今年度より瀬戸内事務所総務課に新規採用職員として配属されました、田之上咲季と申します。

鹿児島市で生まれ育ったため、島での生活が新鮮で、奄美の魅力を発見する毎日がとても楽しいです。先日、生まれて初めて間近で自然のウミガメを見ました。ウミガメは画面越しか、ガラス越しに見る生きものだと思っていたので、感動してしまって、言葉が出ませんでした。この島でしか体験できないことを、これから沢山味わっていきたいです。

日々の業務は、県営住宅の管理や生活保護関係の会計事務などを行っております。まだ内容を覚えることで精一杯ですが、先輩方が一つ一つを丁寧にご指導くださるため、自分の成長を感じながら業務に取り組むことができます。

素直な心を持って、周りへの感謝の気持ちを忘れずに過ごしていきたいです。県民の皆様のお役に立てるよう、日々精進して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



瀬戸内事務所福祉課 主事 久保 裕巳

今年度より瀬戸内事務所福祉課に新規採用職員として配属されました、久保裕巳と申します。

出身は鹿児島市で高校までは鹿児島市に、大学では県外に住んでいました。奄美大島には今回初めて訪れましたが、自然が豊かできれいな海が広がっており、このような魅力的な場所で仕事ができることを嬉しく思っております。

仕事では、生活保護業務を担当しております。知らないことばかりですが、優しい先輩方に教えていただきながら日々業務に励んでおります。

まだまだ未熟ではありますが、県民の皆様信頼される職員になれるよう日々精進して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



大島支庁喜界事務所 総務係 主事 大野 真一郎

今年度より新規採用職員として大島支庁喜界事務所総務係に配属されました大野真一郎と申します。

私は出身の鹿児島市で高校卒業まで過ごし、熊本大学に通っておりました。在学中はドイツに留学、居酒屋やイベントのアルバイトと多くのことに挑戦し、アクティブな性格です。

今回の配属を機に初めて喜界島を訪れました。そのため離島での生活に驚きと不安がありましたが、一ヶ月経過した今では車で夕日を見に行くなど充実した毎日を過ごしています。これからも喜界島のいいところをたくさん見つけていきたいです。

業務では、農村整備の工事事務、換地事務、生活保護の経理を担当しています。分からないことも先輩方が親身になって教えてくださり、大変ありがたく感じております。そして今後も日々の業務をととして自己研鑽をし、県民の皆様のお役に立てるよう励みます。これからもよろしくお願いいたします。



大島支庁 徳之島事務所 福祉課 保護第二係 主事 <sup>くぼた めぐみ</sup> 久保田 恵

今年度より、新規採用職員として大島支庁徳之島事務所福祉課保護第二係に配属になりました久保田 恵と申します。

出身は始良市です。大学時代を奈良で過ごし、学生オーケストラに所属してオーボエを吹いておりました。離島で暮らすのは初めてですが、自然豊かな環境でできるアクティビティに挑戦してみたいと思っており、初任地として徳之島で過ごせることをうれしく思っています。

日々の業務は主に生活保護に関わることを行っております。関連する法律や制度も多く、難しさを実感しているところではありますが、上司や先輩方に助けをいただきながら取り組んでおります。これから少しずつ仕事に慣れ、一人の社会人として責任を果たせるよう精進して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。



大島支庁徳之島事務所保健衛生環境課 健康増進係 衛生技師 <sup>こまつれのん</sup> 小松玲音

今年度より新規採用職員として徳之島保健所健康増進係に配属されました小松玲音と申します。

出身は霧島市で大学卒業まで鹿児島県内で過ごしておりました。これまで離島に行ったことがなく今回が初めての離島となります。初めての土地で慣れない部分もありますが、きれいな海に囲まれ自然豊かな徳之島での生活を楽しめればと思います。また、徳之島には闘牛などこの土地ならではの伝統や自然がたくさんあるのでそこも味わっていければいいなと思います。

仕事では分からないことだらけですが、周りの先輩方に優しく教えていただきながら日々の業務に取り組んでおります。今後も先輩方のお力を借りながら地域住民に寄り添った支援ができる保健師を目指していきます。





今年度より新規採用職員として、沖永良部事務所総務福祉課に配属になりました栢山緋那と申します。

出身は鹿児島県ですが、これまで離島に足を運ぶ機会が無く、このたびの採用により、人生で初めて離島を訪れました。そのため、初任地が沖永良部事務所と聞かされたときには、少し戸惑ってしまいましたが、実際に島に来てみると、それまでの戸惑いから一転して今後の島での生活が楽しみになりました。美しい自然に囲まれた沖永良部で、ここでしかできないことにたくさんチャレンジして、充実した毎日を過ごしていきたいと思います。

業務の面においては、まだまだわからないことだらけですが、優しい先輩方のご指導のもと、日々多くのことを学ばせていただいております。今後も誠実に業務と向き合い、鹿児島県の発展や、県民の皆様の豊かな生活に貢献できるよう、日々精進していきたいと思います。精一杯頑張りますので、これからどうぞよろしくお願いいたします。



## 新規割愛職員の紹介

大島支庁 総務企画課 地域振興係 こくほ けんし 小久保 賢志

・今年度より大和村から大島支庁総務企画課地域振興係へ配属となりました小久保賢志と申します。赴任して約1ヶ月が経ちますが、以前の現場メインの業務からデスクワークメインとなり、最初はなかなか落ち着かない状況ではありましたが、少しずつ慣れてきているところです。また、村から県への出向ということで、業務内容についても、異なる部分も多くあり日々勉強の毎日ではありますが、今回このような機会をいただき感謝しております。限られた期間の中で、県の職員の皆さんとの交友を深め、1つでも多くのことを学べるよう頑張ってお参りますので、よろしくお願いいたします。



大島支庁保健福祉環境部 地域保健福祉課 主事 たから としき 宝 俊樹

今年度より天城町から大島支庁地域保健福祉課に配属されました宝俊樹と申します。出身は徳之島の天城町で、隣の島で馴染みの深い奄美に配属となりとてもうれしく思っております。

天城町では3年間税務関係の部署で勤務し、今回初めて福祉関係の部署に配属となりました。赴任して一ヶ月になりますが、わからないところや市町村との業務の違いに戸惑いつつも、ご指導・サポートして下さる上司や職場の皆様方に感謝しながら毎日の業務に励んでいるところです。

市町村職員としては学ぶことができないことも多くあると思いますので、この機会を頂いたことに感謝しつつ、少しでも多くのことを学べるように頑張ってお参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



大島支庁建設課建築係 <sup>もり</sup>森 <sup>こうよう</sup>航洋

4月より、奄美市から出向で大島支庁建設部建設課建築係に配属されました森 航洋と申します。

今年度で奄美市職員10年目となりますが、県で貴重な経験を得る機会をいただき、感謝申し上げます。これまで、奄美市では水道課1年、都市整備課2年を経て建築住宅課に6年勤務しておりました。

これまでの趣味は夜の街を徘徊しておりましたが、コロナ禍で夜の街を徘徊することも厳しく、出身(瀬戸内町)である大島海峡での釣果を肴に釣り仲間と酒盛りをすることに切り替えたところです。

ある程度自信をもって趣味にはお答えできますが、肝心の仕事である建築行政は多種多様な分野で、正直分らないことばかりです。

趣味も仕事も精一杯頑張って参りますので、皆さん気軽にお声がけください。



沖永良部事務所総務福祉課 <sup>いづみ</sup>泉 <sup>まなみ</sup>真奈美

今年度より知名町役場から沖永良部事務所総務福祉課に配属となりました泉真奈美と申します。出身がもともと沖永良部島で高校まで島で過ごしました。大学では栄養学を学び、行政に入る前は保育園の栄養士として働いていました。

Uターンで戻ってきて、都会には様々な楽しさや便利さなど魅力がたくさんありましたが、島では島ならではの時間の流れや温かさに癒やされ、また情報や流通など便利になった今の時代だからこそ島で楽しめることも増えたと思いますので、たくさんの方にぜひ離島へも遊びに来ていただけたらと思います。

沖永良部事務所の皆さんと一緒に働かせていただく中で、少しでも多くのことを学ばせていただき、今まで知ることのなかった沖永良部島や鹿児島県のことを知り、県民の皆さんに貢献できるよう努めていきたいと思っています。よろしく願いいたします。



## 自動車税種別割は5月31日までに納めましょう！

大島支庁県税課管理納税係 主事 田原 裕一

### 1 期限（5月31日）内の納付

自動車税種別割は、4月1日現在で自動車(軽自動車は除く)を所有している方に納めていただく税金(県税)です。今年度は5月6日に納税通知書を発送しました。納付期限は5月31日です。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、納付が困難な場合は、ご相談ください。

### 2 転居された方へ

定期異動等のために大島支庁管内市町村へ住民票を移しても、車検証の住所は変わりません。速やかに大島自動車検査登録事務所で変更登録を行ってください。

納税通知書には「住所変更等連絡(自動車税種別割)」のハガキを同封してあります。必要事項を記入し郵送することで、来年度からの納税通知書のお届け先を変更することができます。

ただし、車検証の住所が変わるわけではありませんのでご注意ください。

※ 5月中旬になってもお手元に納税通知書が届かない方は、県税課にご連絡ください。

### 3 グリーン化特例

地球温暖化・大気汚染防止の観点から、地球にやさしい自動車の普及等を図るため、自動車の環境へ与える負荷の大小により自動車税種別割を減額(軽課)又は増額(重課)する「全国一斉」の制度です。

通常の自動車税種別割より少ないと思われた方や昨年より高くなったと思われた方は納税通知書をもう一度ご覧ください。

対象となる自動車は、納税通知書に「グリーン化特例対象車」と記載されています。

令和3年4月1日から令和5年3月31日までに新車新規登録等を行った電気自動車や燃料電池自動車等は、当該年度の翌年度分について自動車税種別割が減額されます。

一方、新車新規登録から13年を超えるガソリン車・LPG車、11年を超えるディーゼル車は年税額の概ね15%が増額されます。

自動車税 (種別割) 期限内に納めて わっ税よこCAR!!

自動車税の納付期限は 5.31(火) です。

スマホ pb LINE 金融機関 PayPay FamilyMart コンビニ LAWSON MMK 設置店 FamilyMart カード VISA JCB 電子収納 Pay-easy

※新型コロナウイルス感染症の影響等により納付が困難な方は、最寄りの地域振興局・支庁の県税担当課にご相談ください。

鹿児島県



#### 4 納付場所

納付場所は、お近くの金融機関、郵便局、大島支庁県税課窓口の他、パソコン・スマートフォン・ATM等を利用して納付できる電子収納(Pay-easy(ペイジー)収納)、コンビニエンスストア、クレジットカード、スマホ決済アプリでも納付できます。詳しくは県税務課のホームページに掲載されていますので御覧ください。

※ クレジットカードで納付できる期間は納期限(5月31日)までです。

なお、納税通知書には、車検時に必要となる証明書も付いていますので、納付後は、車検証などと一緒に大切に保管してください。

(電子収納[ペイジー収納]に関する県税務課ホームページアドレス)

<https://www.pref.kagoshima.jp/kurashi-kankyo/zei/annai/pay-easy/index.html>

#### 5 口座振替

自動車税種別割は電気料、水道料などと同じく口座振替により納めることができます。手続きについては、大島支庁県税課(0997-57-7225)まで、お気軽にお問い合わせください。

(ただし、今年度の納税には間に合いません。来年度分からの振替となりますのでご注意ください。)

#### 6 その他

(1) 大島支庁職員駐車場や県庁職員駐車場等の申込みは、納付期限内の納付が要件となっています。

(2) 鹿児島県と国土交通省(運輸支局)との間で、自動車税種別割の納税情報を共有化するシステムが運用されています。

このことから、一部の例外車両(減免、非課税等の車両、納税後2週間程度の車両等)を除き、これまで車検を受ける際に提示していた納税証明書を省略することができます。(万が一納税証明書を紛失しても、再交付を受ける必要がありません。)

## 不発弾と喜界島

(豆知識)

大島支庁喜界事務所 次長兼総務係長 田中 正一

令和4年に入ってから2月と4月の2回、喜界島の畑地帯総合整備事業(以下「畑総」という。)の工事現場(いずれも喜界町中里地内)で、先の大戦中に投下されたと思われる不発弾が発見されました。

今回発見された不発弾は、来島した佐賀県の自衛隊不発弾処理隊によって、5月11日(水)に無事に安全化処理(信管の離脱処置)が完了しました。

また、これとは別に本年1月には同じ畑総の工事現場で、米軍機の残骸と思われるスクラップが見つかっています。

なぜ、喜界島においてこのように多数の不発弾が発見されるのか調べてみたところ、令和2年11月30日付けの南日本新聞に興味深い記事が掲載されていました。

記事によると、「沖縄北部を制圧した米軍は次に沖永良部島や宮古島、喜界島などの攻略を検討し最終的に喜界島に絞った。そのため、旧日本海軍の飛行場が特攻機の中継基地となっていた喜界島は、昭和20年1月以降、米軍機の空襲が相次ぎ、特に飛行場を中心にほぼ毎日爆撃を受けた」とあります。

今回、不発弾が発見された中里集落は、まさしく戦時中の飛行場(現喜界空港)があった場所で、不発弾が多数発見される理由が理解できました。

喜界島の住民は、これらの環境・歴史的事実と向き合いながら、戦争のない明るい未来を祈りつつ、毎日穏やかに過ごしています。

(参考)

- ・平成30年10月には、喜界空港付近にある個人の倉庫が突然爆発した事故も発生(人的被害なし)しており、原因は不明であるものの、不発弾の爆発の可能性も取り沙汰されている。
- ・令和元年度不発弾処理実績(防衛省統合幕僚監部発表)

全 国	1,440件
鹿児島県	45件
奄美群島	10
喜界町	5
奄美市	4
瀬戸内町	1

- ・別資料によると、平成9年度以降に喜界島内で37件発見されたとの集計もある。

[写真]喜界空港近くに現存する地下壕(戦争当時)「戦闘指揮所跡」



《 発 行 》  
大島支庁総務企画部総務企画課

TEL:0997-57-7212

E-mail:oosima-soumu@pref.kagoshima.lg.jp